

第47回 東大阪市民ソフトボール大会実施要項

東大阪市民ソフトボール協会

- 1 主 催 東大阪市・東大阪市体育連盟
- 2 主 管 東大阪市民ソフトボール協会
- 3 期 日 令和7年4月6日(日)開会式より日曜日に実施
- 4 会 場 ・東大阪市花園中央公園野球場 ・久宝寺緑地公園陸上競技場 ・府立高校運動場
・その他(詳細は抽選会当日に連絡する)
- 5 参 加 資 格 1 東大阪市内に在住・在勤する者で、満15歳以上当該年度4月1日現在で構成されたチーム。
2 監督・コーチは市外でも良いがプレーは出来ない。
3 中体連・高体連・大体連・他市との二重登録者は不可。
4 男子全チームは東大阪市民ソフトボール協会所属の公認審判員資格の有資格者が、必ず選手登録されている事。
- 6 試 合 方 法 別紙、第47回東大阪市民ソフトボール大会規定、試合規定等に記載。
- 7 申込期日・場所 令和7年2月16日(日) 午後6時30分より午後8時00分まで。
東大阪市民立勤労市民センター(ユトリート東大阪) 大会議室
- 8 納 入 金 令和7年度協会登録料 6,000 円
大会参加料 男子A級 15,000 円
男子B級 10,000 円
男子C級・壮年の部・実年の部 8,000 円
女子の部 8,000 円
申し込みと同時に上記、登録料・参加料合わせた金額を納入すること。
- 9 抽 選 会 令和7年3月9日(日) 午後6時30分より受付・午後7時00分より開始
ユトリート(大ホール)
【注】当日、大会日程等諸連絡事項があるので監督又は連絡責任者は必ず出席すること。
- 10 表 彰 各級共、上位4チームを表彰し、賞品を授与する。
但し、各級別8チーム以下の参加の場合は、3位の表彰は無しとする。
- 11 問い合わせ先 東大阪市民スポーツ支援課 (TEL:06-4309-3282)
- 12 そ の 他 1 大会当日に於ける事故は、参加チームの責任で処置してください。当協会は責任を負わない。
スポーツ保険(対人対物保険を含む)に加入しておくこと。
(申し込み時必ず保険証書のコピーを添付して下さい。)
2 今大会の各級上位チーム(大会終了後連絡)で、秋の選手権大会(11月の予定)を行います。
3 開会式で使用するプラカードの規格は、縦200mm×横600mmが望ましい。

第47回 東大阪市民ソフトボール大会規定

東大阪市ソフトボール協会

- 1 使用球・・・男子Aクラスは革ボールを使用し他はゴムボールを使用する。どちらも検定3号ボール（内外ゴムKK）使用。
- 2 試合開始・・・試合開始予定時刻の30分前から試合を開始する事がある。故に、試合が出来る状態で無い場合棄権となる事もある。
チームは、試合開始1時間前には会場に到着しオーダー表の記入に余裕を持つ様に心がけて下さい。
- 3 本部受付及び打順表の提出
 - ①試合球場の受付にて受取り、フルネームで記入し、試合開始予定時刻の30分前又は前の試合の4回終了時までには当該審判（球審）に提出する事、ふりがなを忘れない事、尚、当該審判に渡ると選手の追加・変更は出来ない。
 - ②記入の際、本部提出登録書を閲覧出来ない。
 - ③攻守決定後、当該審判（球審）より、自チーム・相手チームの打順表（メンバー表）が渡される。
 - ④選手は、本部登録されており、打順表（メンバー表）に記載されていれば試合開始後であっても、出場出来る。（本大会のみ）記載されていなければ試合に出場出来ない。
- 4 ベンチは組合せ番号の若い方を一塁側とする。
- 5
 - ①試合時間は70分（7回戦）とし70分を過ぎて新しいイニングには入らない。同点の場合抽選によって決める。
 - ②準決勝、決勝は、時間内で7イニングが終了し同点の場合又は70分を過ぎて同点の場合は、次イニングからタイブレークを採用する。（イニングの制限はしない。）
 - ③男子A級の試合時間は80分（7回戦）とする。
 - ④降雨等により試合を中断した場合、5回又は60分を経過している場合は正式試合とする。
- 6 3回15点、4回10点、5回以降、7点以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。（決勝戦も含む）
- 7 雨天の場合・・・大会当日、降雨・その他で試合不可能な時は、第1試合開始予定時刻の1時間前に中止の決定を試合会場に掲示する。（但し、グラウンド状況により、グラウンド及び時刻を変更して試合を行う事もある。）
- 8 大会参加チームが本協会代表として府大会等に出場する場合、その大会出場を優先考慮する。
- 9 選手登録書に記載された選手の変更・追加、ユニホームNoの変更は次年度大会迄認めない。
- 10 その他
 - ①大会に対して不正を行ったチーム、または選手には次の処置がとられる。
 - a) 試合中であるときは、相手チームに勝利を与える。
 - b) その他理事会の決議を経て協会より処分（除名）する事もある。

第47回東大阪市民ソフトボール大会試合規定

東大阪市ソフトボール協会

- 1 2025年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールに準じて行うが、一部グラウンドルールを適用する事がある。
- 2 審判員は、東大阪市ソフトボール協会所属公認審判員が担当するが、参加チーム義務審判員制も採用する。(公認審判員不在の場合、監督のみが代理を行う。)
- 3 ベンチ内は登録された者に限る。(応援者はベンチに入れない)
 - ①スコアラーがベンチに入る時は、その年度の認定カードを携帯の事。
 - ②選手は試合中競技に携わる時以外は、ベンチを出てはならない。特に喫煙の為にベンチを出る事を禁止する。
 - ③試合中、ベンチ内での通信機器の使用は禁止する。
- 4 ユニフォームについて
 - ①全員同色、同意匠のユニフォームを着用のこと。(胸番号も着用のこと)
(帽子、アンダーシャツ、アームスリーブ、靴下もユニフォームの一部である)
※壮年、実年チームも同様とする。
 - ②女子チームの監督・コーチは選手と同色、同意匠のユニフォームを着用のこと。
 - ③ユニフォームNo、及び胸番号は、ホック・ピンなどの金属で止めてはいけない。
- 5 スパイク(靴)について
 - ①男子A級は、金属製(セラミックを含む)スパイクを使用できるが、針状の金属製(セラミックを含む)スパイクは使用出来ない。男子A級以外は、金属製(セラミックを含む)スパイクを使用出来ない。使用して発見された場合はその試合から除外する事もある。
- 6 ヘルメットについて
 - ①両耳当ての付いた物に限る。
 - ②男子A級以外は、コーチャーズ内ではヘルメットを着用の事。
- 7 捕手はプロテクター・レガースを着用し、マスク・ヘルメットはソフトボール用を必ず着用 of 事。
- 8 試合中に素振り用の鉄棒・バットリング等をベンチに持ち込んではいけない。
又、傷や凸凹があつて審判責任者の判断により使用を禁止した場合はそれに従う事。
- 9 ファウルボールが場外に出た場合は、攻撃側が責任を持ってボールを回収する事。
- 10 プレスレット・イヤリング等の宝石や貴金属、その他審判員に指摘された物は試合中に着用してはいけない。
(着用中に負傷した場合、スポーツ保険適用外となる事もある。)
- 11 攻撃側チームのメンバー(応援者も含む)は声や動作で投球のコースを教えるてはならない。
- 12 ベンチからの野次が好ましくないと判断された時は、警告が与えられ、警告にも関わらず繰り返した場合は、その選手は退場となる。
- 13 選手が審判員に注意された後、指示に従わない場合は、そのプレイヤーは試合から除外される。
尚、故意にルール違反をした時は、没収試合の対象となる。
- 14 この試合規定を各チームで全選手にコピー、配布し良く理解して貰える様、指導する事。

第47回 東大阪市民ソフトボール大会 競技種別

東大阪市民ソフトボール協会

- * 順位の決定は勝敗が同一の場合、失点の少ないチームが上位となる。
(同点の場合は抽選とする)。
- * 男子壮年の部・実年の部を除き、各級別併用登録は出来ない。
- * 組合せは一部シード制を採用する。
- * 残留戦、入替戦、準決勝戦、決勝戦を棄権した場合、表彰及び昇級は行なわない。

1 男子A級・・・

昨年度A級上位6チームとB級上位2チームの計8チームで構成する。

(原則として本年度上位6位チームを残し、7位以下を来年度B級とする)

イ 予選リーグ戦を行い、上位4チームによる決勝トーナメント戦を行う。

ロ 予選リーグ戦に於いて、棄権の場合、勝者が7-0、敗者(棄権)0-14とし
決勝トーナメント戦には進めない。

2 男子B級・・・

昨年度A級下位2チームとB級上位チームとC級上位チームの計16チームで構成する。

(本年度上位2チームは来年度A級に昇格する。)

※試合方法は参加チーム数の確定後に決定する。

3 男子C級・・・

上記A・B級以外の全チームで構成する。

(本年度、上位チームは来年度B級に昇格する。)

※試合方法は参加チーム数の確定後に決定する。

4 男子壮年の部・・・

参加資格は昭和60年(1985年)4月1日以前の出生者のみで構成する。

(本大会のみ男子チームとして併用登録できる。)

5 男子実年の部・・・

参加資格は昭和50年(1975年)4月1日以前の出生者のみで構成し、壮年の部との併用登録は可能とする。(本大会のみ男子チームとして併用登録できる。)

6 女子の部

※試合方法は参加チーム数の確定後に決定する。

第47回東大阪市民ソフトボール大会の実施について

東大阪市ソフトボール協会

- 1 全大会を通じて、大会（グラウンド）ルールを優先する。
- 2 日程表について
 - ①各チームの連絡責任者へ予定試合の10日前までに日程表を協会より送付いたします。
（但し、雨天中止時などの変更で遅れる場合もある）
 - ②日程表のNo順に試合を消化して行きます。（雨天中止でも次週の試合に影響がない限りはNo順に行います。）
 - ③当該試合が無い場合でも、勝ち残りチームに日程表を送付致しますが、案内が届かない場合（郵便事情による等）水走グラウンド内にある協会倉庫裏面（別紙地図参照）に最新の日程表が掲示してありますので確認してください。大会開催中であれば、協会役員に声をかけて確認してください。
※電話での対応は致しませんので会場にて確認をお願い致します。
 - ④各クラス別の連絡責任者（代表者）が同一の場合、郵送書類は最小限とします。
- 3 試合会場への車輛乗入れは各チーム3台迄とし、出来る限り3台連ねて入場するようにして下さい。
- 4 駐車場内は協会役員の指示に従って下さい。
- 5 駐車場内外に於ける事故、トラブル、法的違反等は当協会では責任を負いません。
- 6 試合会場（グラウンド）での練習は、本部及び責任審判員の指示に従って下さい。
- 7 応援の方、特に小さなお子様にはボール等に十分気を付けて下さい。万が一、事故が起きた場合は、当協会では責任を負いません。
- 8 全大会会場は禁煙です。
- 9 空き缶、その他ごみは必ずお持ち帰り下さい。
- 10 その他、大会規定や試合規定を守って「参加して良かった」大会になるようにご協力下さい。